

環境ホルモン学会第13回研究発表会のお知らせ

会期：2010年12月16日(木)、17日(金)

会場：東京大学山上会館

〒113-8654 東京都文京区本郷 7-3-1 <http://www.sanjo.nc.u-tokyo.ac.jp/>

大会実行委員長：堀口敏宏（国立環境研究所）

<研究発表会の概略>

■口頭発表——会場：2F 大会議室

12月16日(木)、17日(金) 全日

■ポスター発表——会場：2F 会議室 201、202、203

1) 16日(木) Duty time: 13:00~14:00

2) 17日(金) Duty time: 13:00~14:00

■シンポジウム——会場：16日(木) 2F 大会議室 14:00~16:30

テーマ：「環境ホルモン研究の今後の方向性」

講演者は裏面をご覧ください。

■特別講演——会場：17日(金) 2F 大会議室 11:00~12:00

Dr. A. Puga (University of Cincinnati College of Medicine)

「Toxicology Meets Developmental Biology: Genome-wide Analysis of

Arylhydrocarbon Receptor Gene Targets」

<参加方法>

■研究発表参加の場合

申込書に口頭発表、ポスター発表の希望の別を記入の上、下記の申込先までfax、e-mailにてお申し込み下さい。折り返し事務局から要旨原稿作成要項及び参加費振込票をお送りします。

発表申込締切 **10月15日(金)**

要旨原稿締切 **10月29日(金) 必着**

■一般参加（共同発表者も含む）の場合

申込書を下記の申込先までfax、e-mailでお申し込み下さい。
折り返し参加費振込票をお送りします。

事前申込締切 **11月12日(金)**

振込期限 **11月19日(金)**

■参加費

		予約受付*1)	当日受付
会員	一般	5,000円	7,000円
	学生	3,000円	4,000円
非会員	一般	8,000円	10,000円
	学生	3,000円	4,000円
入会して参加 ²⁾	一般	8,000円	10,000円
	学生	6,000円	7,000円

* 1) 予約受付：11月12日(金)までに申込み、**11月19日(金)までに振込済みの方**

* 2) 入会して参加：一般、学生共に年会費3,000円を含んだ金額です。

<連絡先>

環境ホルモン学会（日本内分泌攪乱化学物質学会）事務局

〒305-0061 つくば市稲荷前24-1-202 Tel: 029-859-0818 URL: <http://www.soc.nii.ac.jp/jsedr/>

<申込先>

E-mail: jsedr@mb.infoweb.ne.jp

Fax: 029-859-0851

シンポジウム

「環境ホルモン研究の今後の方向性」

日時：12月16日（木）14:00～16:30

会場：2F 大会議室

講演者：

- ・堀口敏宏（(独)国立環境研究所）：
「インボセックス研究の変遷とRXR仮説の展開」
- ・掛山正心（東京大学大学院）：
「実験動物高次脳機能評価法の今後の展開」
- ・野原恵子（(独)国立環境研究所）：
「環境化学物質の生体影響とエピジェネティックス」
- ・岸玲子（北海道大学環境健康科学研究教育センター）：
「出生コホート研究のこれまでとこれから」

*演題名は仮題となります

特別講演

「Toxicology Meets Developmental Biology:

Genome-wide Analysis of Arylhydrocarbon Receptor Gene Targets」

日時：12月17日（金）11:00～12:00

会場：2F 大会議室

講演者：Dr. A. Puga（University of Cincinnati College of Medicine）